

# Mizuho Daily Market Report

2025/2/24

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.54	149.27	▲0.37	▲3.04
EUR	1.0493	1.0458	▲0.0043	▲0.0034
AUD	0.6390	0.6357	▲0.0043	+0.0005
SGD	1.3357	1.3366	+0.0031	▲0.0028
CNY	7.2469	7.2523	+0.0094	▲0.0049
MYR	4.4178	4.4183	▲0.0112	▲0.0175
THB	33.63	33.61	▲0.05	▲0.01
IDR	16313	16305	▲25	+45
PHP	57.95	57.95	+0.02	+0.11
INR	86.68	86.71	+0.05	▲0.12
VND	25491	25520	▲6	+121

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.431%	▲7.4 bp	▲4.5 bp
日本(10年)	1.430%	▲1.6 bp	+6.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.470%	▲6.4 bp	+3.9 bp
オーストラリア(5年)	4.089%	▲2.4 bp	+8.7 bp
シンガポール(5年)	2.759%	▲1.3 bp	▲1.6 bp
中国(5年)	1.584%	+3.2 bp	+10.2 bp
マレーシア(5年)	3.607%	▲0.9 bp	▲1.8 bp
タイ(5年)	2.078%	▲0.6 bp	▲1.2 bp
インドネシア(5年)	6.539%	▲0.5 bp	▲3.4 bp
フィリピン(5年)	5.744%	▲1.8 bp	▲14.7 bp
インド(5年)	6.671%	+2.4 bp	+3.1 bp
ベトナム(5年)	2.432%	+0.0 bp	+0.6 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	43,428.02	▲1.7%	▲2.5%
N225(日本)	38,776.94	+0.3%	▲1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,474.85	+0.3%	▲0.3%
ASX(オーストラリア)	4,693.35	▲0.0%	▲0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,929.94	+0.1%	+1.4%
SSEC(中国)	3,379.11	+0.8%	+1.0%
SENSEX(インド)	75,311.06	▲0.6%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,803.00	+0.2%	+2.5%
KLSE(マレーシア)	1,591.03	+0.8%	▲0.0%
PSE(フィリピン)	6,098.04	+0.5%	+0.6%
SETI(タイ)	1,246.21	+0.0%	▲2.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,296.75	+0.3%	+1.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	311.22	▲1.7%	▲0.3%
金	2,936.05	▲0.1%	+1.9%
原油(WTI)	70.40	▲3.0%	▲0.5%
銅	9,518.84	▲0.1%	+0.3%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.90	—	152.80
EUR/USD	1.0200	—	1.0550
AUD/USD	0.6085	—	0.6430
USD/SGD	1.3330	—	1.3500
USD/CNY	7.2410	—	7.3240
USD/INR	4.3800	—	4.5430
USD/THB	33.20	—	35.15
USD/IDR	16100	—	16500
USD/PHP	57.65	—	59.20
USD/VND	24,100	—	25,600

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は149円台半ばでオープン。午前中は反発する株式市場に併せ、大口の実需を巻き込みながら150円台後半まで上伸。買い一巡後は150円台前半で方向感に欠けて推移し、結局150円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は小動き。マレーシアリンギットの堅調さが目立ち、前日比で0.25%高。

海外市場ではドルが買い戻される動きに150円台後半に上昇した後値を戻し、150円台半ばでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続いたが、米2月製造業PMIが予想を上回る一方サービス業PMIが景況感を占う分水嶺である50を下回ったことから米国の景気減速懸念が強まり、ドル円は149円台後半まで下落。続いて発表された2月ミシガン大学消費者信頼感指数(確報値)は現況・先行景況ともに予想を下回り、1年先のインフレ期待は予想と一致したものの5~10年期待インフレが予想を上回る結果に。また同時に発表された米1月中古住宅販売件数も予想を下回ったこともあり、149円台半ばまで下落。午後株式市場が大幅安で推移する中、ドル円は昨年の12/3以来に149円を割り込む場面も見られ、終盤にかけては週末を控えた調整からじり高で推移し149円台前半でクローズ。

## 【金利】

先週金曜日の米10年債利回りは低下。NY時間、弱い米サービス業PMIを背景に金利低下へ。続けて発表された消費者信頼感指数はミックスな内容で市場はもみあい。NY時間午後に入ると、中国で新たなコロナウイルスが発見されたという報道から株安・金利低下の流れとなり、前日比では▲7.4bpまで低下クローズした。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。本日は日本祝日につきフォローが限定的となるとみられる中、直近の米経済指標から米国景況感に対する見方は悲観的に傾いており、直近の本邦インフレ率も市場予想以上に強含んでいることを勘案すると円買い優勢の地合いは継続する可能性が高いか。

## 【本日の予定】

(日本) 休場  
(アジア) 1月 シンガポール CPI  
(アジア) 1月 韓国 小売売上高 / 百貨店売上高 / デイスクウントストア売上高  
(アジア) 4Q NZ 小売売上高インフレ調整前  
(欧州) 1月 ユーロ圏 CPI(確)  
(欧州) 1月 独 輸入物価指数  
(欧州) 2月 独 IFO企業景況感指数  
(欧州) EU外相理事会(ブリュッセル)  
(米国) 1月 シカゴ連銀全米活動指数  
(米国) 2月 ダラス連銀製造業活動  
(米国) 国債入札(2Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。